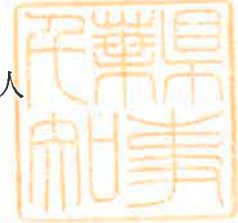


特別管理産業廃棄物処分業許可証

住 所 千葉県柏市増尾947番地7
氏 名 有限会社柏廃材処理センター
取締役 伊澤 幸雄

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の4第6項の許可を受けた者であることを証する。

千葉県知事 熊谷 俊 人



許可の年月日 令和 4 年 6 月 2 日

許可の有効年月日 令和 8 年 9 月 2 1 日

1 事業の範囲

(1) 事業の区分

焼却による中間処理

(2) 特別管理産業廃棄物の種類

感染性産業廃棄物

2 事業の用に供する全ての施設

許可証別紙1のとおり

3 許可の条件

許可証別紙2のとおり

4 許可の更新又は変更の状況

平成19年 3 月 2 8 日 新規許可

令和 4 年 6 月 2 日 更新許可

5 規則第10条の16第2項の規定による許可証の提出の有無

有・無

(以下余白)

許可証別紙 1

事業の用に供する全ての施設

施設の種類 (許可年月日及び許可番号)	処理能力又は保管量 (設置年月日)	数量	設置場所
焼却施設 (施行令第7条第3号、第5号 第8号、第13号の2) (令和2年3月31日、 第2019-2-499号)	感染性産業廃棄物 60.24 t/日 (2.51 t/時×24時間) (令和2年6月8日)	1	千葉県野田市 西三ヶ尾字溜台 340番3、 340番4の一部、 340番10、 340番11、 二ツ塚字溜井 291番
感染性産業廃棄物 保管施設	2 m ³ (冷蔵タンク)	1	
燃えがら保管施設	25 m ³ (コンテナ)	1	
ばいじん保管施設	25 m ³ (コンテナ)	1	

(以下余白)



許可証別紙 2

許可の条件

- (1) 地下水質に関する監視計画を整備し、地下水への汚水（廃棄物）の漏洩の有無等を確認するため、定期的に地下水のモニタリングを実施すること。
- (2) 廃棄物の運搬車輛が地域の交通量に対し過大な負荷とならないよう、搬入搬出時間に配慮すること。
- (3) 焼却施設の排ガスに対しては、常に環境保全対策を実施するとともに、その他環境への影響についても、安全で適正な維持・運営管理を行い、より一層周辺環境への影響の低減に努めること。
- (4) 焼却施設の排ガスについては、産業廃棄物処理施設の維持管理に関する計画である硫黄酸化物について 42.895 ppm を、窒素酸化物について 105.66 ppm を、塩化水素について 302.4 mg/Nm³ を、ばいじんについて 43.2 mg/Nm³ を、ダイオキシン類について 0.729 ng-TEQ/Nm³ を、それぞれ超過させないこと。
- (5) 焼却処分により生じたばいじんの薬剤処理に当たっては、薬剤処理後のばいじんについて、「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令（昭和 48 年 2 月 17 日総理府令第 5 号）」に定める基準に適合させること。
- (6) 産業廃棄物の処理に当たっては、悪臭の発散を防止し、焼却施設の排出口における臭気指数を 33 以下、敷地境界における臭気指数を 14 以下とすること。
- (7) 廃棄物の受け入れ及び保管に当たっては、廃棄物の種類や性状に応じた管理を適切に行うこと。
- (8) 破碎選別棟内からの臭気の漏洩を抑制するため、許可申請書に添付した環境保全措置「5 悪臭の防止方法」を遵守すること。
- (9) 産業廃棄物の中間処理に当たっては、囲い及び処理施設の維持管理を徹底することにより、騒音に係る規制基準を遵守すること。

(以下余白)

